

4.拡張利用方法紹介

3つのモデルを定義しました。

モデル番号	ねらい	概要	記述の章
1	EXCEL連係を簡単な仕組みで実現	「シンプルなEXCEL連係」 EXCELで統一伝票印刷プログラムのデータ仕様のあわせた印刷データを用意します。そのデータを入力として伝票を印刷します。	4.1
2	基幹システム連係を簡単な仕組みで実現	「シンプルな基幹システム連係」 基幹システムで統一伝票印刷プログラムのデータ仕様のあわせた印刷データを用意します。そのデータを入力としてバッチ方式で伝票を印刷します。	4.2
3	基幹システムの最小限の変更 データ変換ツールの利用	「高度な基幹システム連係」 基幹システムで印刷データを用意します。ただし、統一伝票印刷プログラムのデータ仕様に合っていないのでシステム構築無償ツールでデータの変換編集を行います。	4.3
4	JCA発注データに関するプログラム開発不要 データ変換ツールの利用	「JCA発注データ連係」 お客様からJCAデータフォーマットファイル、または全銀フォーマットファイルでデータを受け取り、それを元に伝票印刷します。	4.4

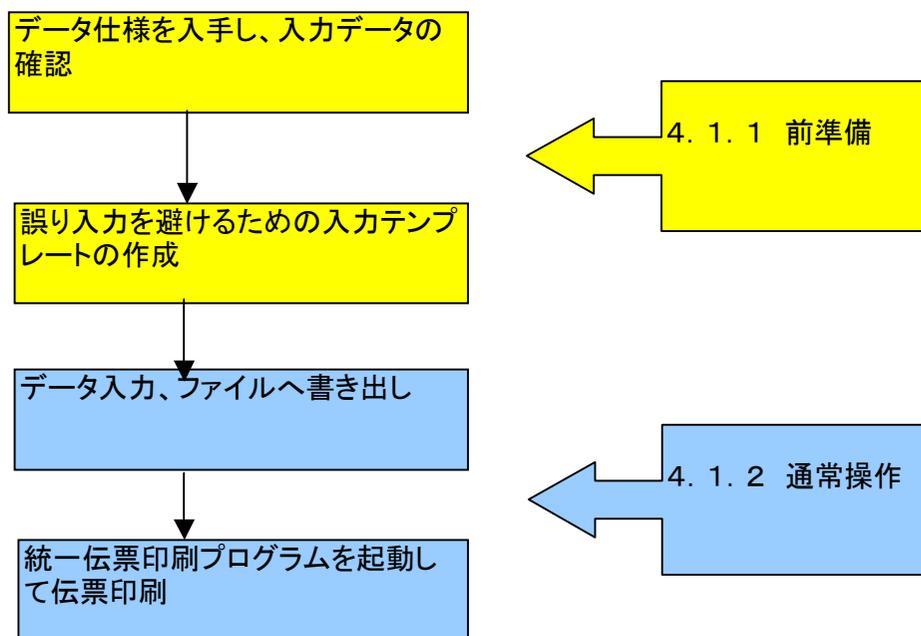
「操作説明の前提」

すでに「設定」画面でプリンターと用紙の設定、「印刷位置調整」画面で印刷位置の調整が済んだ状態で操作を開始することを利用方法紹介の説明の前提とします。

4.1 シンプルなEXCEL連携

EXCELで作成した伝票データを統一伝票印刷プログラムに読み込ませて伝票印刷することができます。基本的な考え方は3.2章で紹介した外部データを読み込み印刷する仕組みと同じです。3.2章ではデータの形式を意識する必要がありませんでしたがEXCELでデータを作成する場合はデータの仕様を意識する必要があります。印刷可能な桁数、全角、半角、数字などです。仕様と合わない場合、プログラムが異常終了することがあり伝票印刷できません。

以下の手順で準備すると比較的楽にEXCEL連携印刷ができます。



4. 1. 1 前準備

(1) データ仕様を入手し、入力データの確認

データの仕様はホームページのプログラムをダウンロードした同じことから入手(ダウンロード)できます。伝票ごとに違いますので印刷する伝票にあったデータ仕様を確認ください。

チェーンストア手書き(型なし)データ仕様

入力出力ファイル:チェーンストア統一伝票手書き用(型なし)

No.	論理項目名	物理項目名	編集	桁数	属性	IME	印刷
1	伝票管理番号	DenpyoKanriNo	管理用・表示なし	なし			なし
2	行番号	GyoNo	管理用・表示なし	なし			なし
3	入力日	NyuuryokuYMD	管理用・表示なし	なし			なし
4	社名	Shamei			20半全	ひらがな	
5	店名	Tenmei			20半全	ひらがな	
6	社・店コード	ShamiseCode			8半英数字	Disable	
7	分類コード	BunruiCode			4半英数字	Disable	
8	伝票区分	Denpyokubun			2半英数字	Disable	
9	伝票番号	DenpyoNo			7半英数字	Disable	
10	取引先コード	TorihikisakiCode			8半英数字	Disable	
11	取引先名1	TorihikisakiMei1			20半全	ひらがな	
12	取引先名2	TorihikisakiMei2			20半全	ひらがな	
13	年	Nen			2半数字	Disable	
14	月	Tuki			2半数字	Disable	
15	日	Day			2半数字	Disable	
16	なし	NouhinMen					なし
17	なし	NouhinTuki					なし
18	なし	NouhinDay					なし
19	なし	Bin					なし
20	A欄	D1			30半全	ひらがな	
21	なし	D2					なし
22	なし	E1					なし
23	なし	E2					なし
24	F欄	F1			8半全	ひらがな	

ページが表示されました

上記画面はデータ仕様の表示例です。

論理項目名が”なし”となっているところ意外はデータとして必要なところ です。

桁数:印刷可能な最大文字数です。入力は指定されている文字数以内でなければなりません。

属性:”半全”は半角全角のどちらも使用できます。そのほかは指定されている文字で入力しなければなりません。

No.1の伝票管理番号:伝票の改ページキーとして使用します。値が変わったところで改ページします。

(2) 誤り入力を避けるための入力テンプレートの作成
 統一伝票プログラムを起動してください。
 「外部データ読込」ボタンを押してサンプルデータのどれか1つを読み込んでください。
 「読み込んだ画面の例」

外部データ読込 画面データ編集 次伝票へ移動 1 枚目 外部へデータ保存 伝票画面クリア 連続紙印刷 単票印刷 表示中の伝票印刷 全伝票印刷

印刷前に保存してください。
システムファイルや"善後"の文字を含むファイル名は指定できません。

データ入力 選択一覧編集 印刷位置調整 設定 製品への切替

選択 クリア ***SAMPLE<<<見本>>>SAMPLE***

社名 東京フーズ株式会社
社店名 人形町店

社店コード 123456789012 分類コード 1213

伝票番号 ①
取引先コード 645563
取引先名 東京ワイン株式会社 八重洲支店

④ カレンダー 11 11 01 25

行	品名	数量	商品コード	引合	原単価 (円)	原価金額 (円)	売単価 (円)	備考(売価金額)
選択 クリア	モンゴイカ醤油味	24	100236		300	1500	400	2000
選択 クリア	うに冷凍	24	100238		3000	30000	4000	40000
選択 クリア	焼きうに	6	100239		300	4500	400	6000
選択 クリア								
選択 クリア								
選択 クリア								

①+②+③+④

午前必着で手配(担当TEL:03-1234-5678)

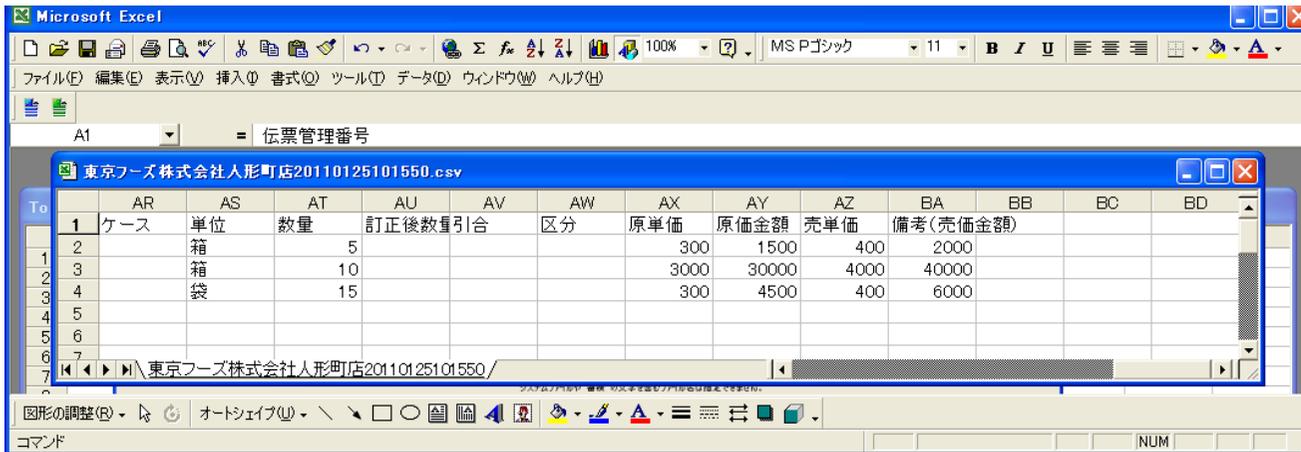
原価金額合計 36000 売価金額合計 48000

訂正後原価金額合計 訂正後売価金額合計

STI ホームページ (C)Systems Technology Inc. 2011

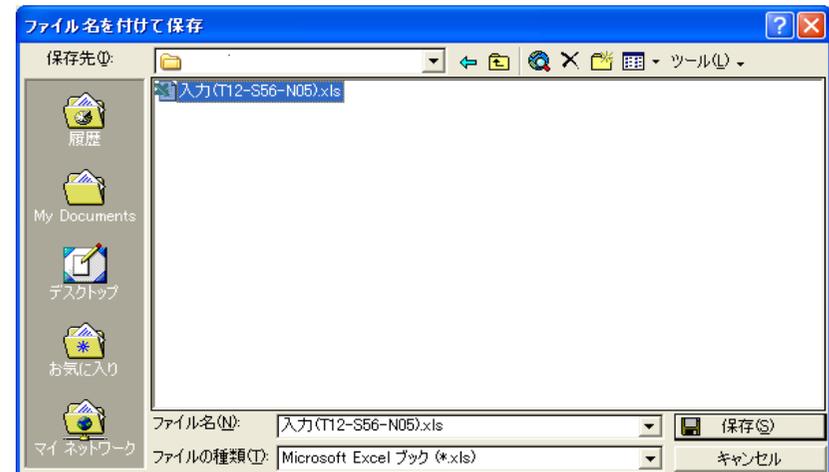
「外部へデータ保存」ボタンを押してデータを”マイドキュメント”に保存してください。

エクスプローラを起動して”マイドキュメント”に保存した前述データをEXCELに読み込んでください。
 CSVファイルがEXCELに結び付けられていればファイルをダブルクリックするだけでEXCELに読み込まれます。
 「読み込んだ画面の例」



読み込んだデータをEXCEL画面左上の「ファイル」「名前を付けて保存」でわかり易い名前を付けて一度書き出してください。

ファイル名の付け方の例(お客様の環境に合わせて決めてください。)
 他のファイルと区別するため”入力”という文字を含めてみました。
 また会社名を特定できる”T12”という文字、
 店名を特定できる”S56”という文字、
 納品場所を特定できる”N05”という文字を含めてみました。



作業を継続します。

入力操作をしやすくするために

- ・伝票の行数分用意
- ・入力が必要な領域への色付け
- ・入力領域幅の変更、罫線指定
- ・EXCELマクロが使用できるなら入力チェック、原価金額、合計などの計算指定
- ・社・店コードや商品コードがフローティング(例:1.23E+11)表示されないようにセルの属性を”数値”指定

を行ってください。

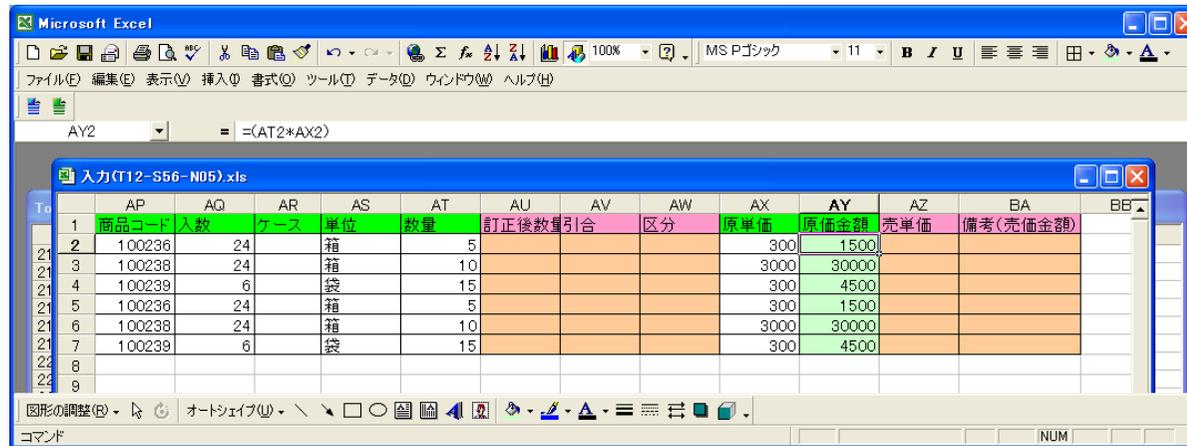
「罫線・色を指定した画面の例」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	伝票管理番号	行番号	入力日	社名	店名	社・店コード	分類コード	伝票区分	伝票番号	取引先コード	取引先名1	取引先名2
2	345678	1	2011/1/25	東京フーズ	人形町店	1.23E+11	1213	11	645563	東京フーズ	八重洲支店	
3	345678	2	2011/1/25	東京フーズ	人形町店	1.23E+11	1213	11	645563	東京フーズ	八重洲支店	
4	345678	3	2011/1/25	東京フーズ	人形町店	1.23E+11	1213	11	645563	東京フーズ	八重洲支店	
5	345678	4	2011/1/25	東京フーズ	人形町店	1.23E+11	1213	11	645563	東京フーズ	八重洲支店	
6	345678	5	2011/1/25	東京フーズ	人形町店	1.23E+11	1213	11	645563	東京フーズ	八重洲支店	
7	345678	6	2011/1/25	東京フーズ	人形町店	1.23E+11	1213	11	645563	東京フーズ	八重洲支店	

「社・店に”数値”を指定した画面の例」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	伝票管理番号	行番号	入力日	社名	店名	社・店コード	分類コード	伝票区分	伝票番号	取引先コード	取引先名	
2	345678	1	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11	645563	東京		
3	345678	2	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11	645563	東京		
4	345678	3	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11	645563	東京		
5	345678	4	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11	645563	東京		
6	345678	5	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11	645563	東京		
7	345678	6	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11	645563	東京		

「原価金額に”数式”を指定した画面の例」



EXCEL画面左上の「ファイル」「上書き保存」を押して画面のEXCELファイルを書き出してください。

これで前準備が完了です。

4. 1. 2 通常操作

(1) 前準備で作成したテンプレートファイルを読み込んでください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	伝票管理番号	行番号	入力日	社名	店名	社・店コード	分類コード	伝票区分	伝票番号	取引先コード	取引
2	345678	1	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京
3	345678	2	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京
4	345678	3	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京
5	345678	4	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京
6	345678	5	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京
7	345678	6	2011/1/25	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京

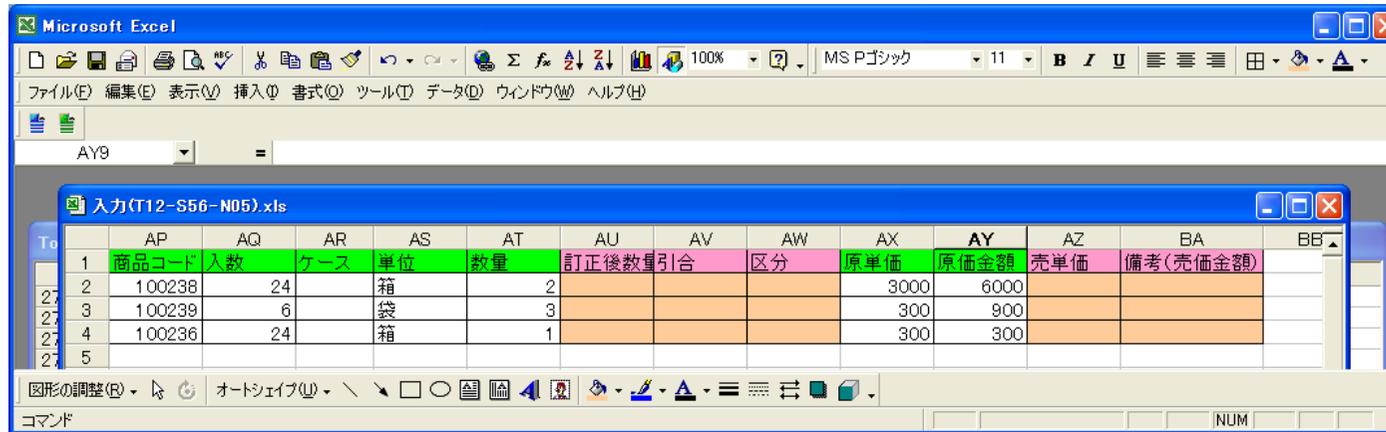
(2) 画面上で内容を変更してください。

- ・行数が少なければ行削除して行番号を連続番号にしてください。
- ・商品名、商品コードを変更してください。
- ・数量などの変更を行ってください。

「行数を3行にし、行番号を連続番号にした画面の例」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	伝票管理番号	行番号	入力日	社名	店名	社・店コード	分類コード	伝票区分	伝票番号	取引先コード	取引
2	345679	1	2011/1/20	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京
3	345679	2	2011/1/20	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京
4	345679	3	2011/1/20	東京フーズ株式会社	人形町店	123456789012	1213	11		645563	東京

「数量を変更した画面の例」



(3) 画面のデータをCSVファイルとして書き出します。

- EXCEL画面左上の「ファイル」「名前を付けて保存」を選んでください。
- 保存先を指定してください。
各伝票により保存先フォルダーが違いますので書き表で確認をお願いします。
C:\¥StiData¥xxx¥yyy

xxxは伝票種類により違います。

伝票種類	フォルダー名
チェーンストア手書きI型	CSHand1V2
チェーンストアターニアラウンドI型	CSTA1V2
チェーンストアターニアラウンドII型	CSTA2V2
チェーンストアタイプ用	CSTypeV2
百貨店手書き用	DPHandV2
百貨店連続用紙	DPRenV2
日本加工食品卸協会統一伝票	KSOPV2
百貨店委託C用	DPItakuCV2
チェーンストア手書き用	CSHand0V2
チェーンストアタイプ用1型	CSType1V2

yyyyは

- 試使用ならsample
- 製品ならuserdata

を指定してください。

- ファイルの種類には「CSV(カンマ区切り) (*.csv)」を選択してください。



- 保存ボタンを押してください。

(4) 統一伝票印刷プログラムを印刷します。

- プログラムを起動します。
- データ入力画面が表示され画面の背景にはそれぞれのプログラムが印刷する伝票のイメージが表示されています。

「チェーンストア統一伝票ターンアラウンド用 I 型印刷プログラムのデータ入力画面の例」

チェーンストア統一伝票印刷(ターンアラウンド用 I 型) ver2

外部データ読込 画面データ編集 次伝票へ移動 1 枚目 外部ヘッダ保存 伝票画面クリア 連続紙印刷 単票印刷 表示中の伝票印刷 全伝票印刷

印刷前に保存してください。
システムファイルや"番様"の文字を含むファイル名は指定できません。

データ入力 選択一覧編集 印刷位置調整 設定 製品への切替

選択 クリア ***SAMPLE<<< 見本 >>>SAMPLE***

チェーンストア統一伝票 (ターンアラウンド用 I 型) 訂正区分 カレンダー

仕入伝票 ①

社名 社名 社・店コード 分館コード 衣類区分 伝票番号 取引先コード 取引先名 訂正区分 カレンダー

品名・規格	商品コード	色	サイズ	単位	数量	行	訂正後数	引合区分	原単価	原価金額	売単価	備考(売価金額)
選択 クリア						1						
選択 クリア						2						
選択 クリア						3						
選択 クリア						4						
選択 クリア						5						
選択 クリア						6						

合計 原価金額合計 売価金額合計

訂正後原価金額合計 訂正後売価金額合計

(注) L 関は OCR 用につき他の目的で使用しないでください。

下欄店誌の取引の場合には支払期日、方法は発行の「支払方法等について」によります。

STIホームページ (C)Systems Technology Inc. 2011

- 「外部データ読込」ボタンを押して保存したデータを読み込み印刷してください。
詳しい操作は「3.1基本設定での簡単利用」を参照ください。